

広報こばやし KOBAYASHI 3 No.144

みんなであなむ 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市 2018.MAR

CONTENTS

02 2018年3月24日(土曜)開催!
新庁舎落成記念イベント

07 小林人/
キャリア教育コーディネーター
藤田 英二さん

12 Photo Report
第67回こばやし
駅伝競走大会



広報こばやし 3月号
MAR.2018 No.0144

編集発行/小林市総合政策部地方創生課
〒886-8501 小林市細野 300 番地
TEL 0984-23-1148 FAX 0984-23-6650

ホームページ <http://www.city.kobayashi.jp>
メールアドレス info@city.kobayashi.jp



小林市は「核兵器廃絶・平和都市」、「人権擁護都市」
「地域医療・健康都市」小林市」を宣言しています。

まこてよかとこじゃつど!
日本神話の郷 霧島岑神社

小林市細野(夷守) 4937 社務所 Tel 0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km 直進) 宮司携帯 090-3735-9954

秘書センター株式会社
会社説明見学会 & 面接相談会

【職種】一般事務/電話受付対応
【場所】宮崎支社(小林市細野334-4)
【日時】3月28日(水曜日) 1回目 午後 3時~
3月29日(木曜日) 2回目 午後 6時~
3月30日(金曜日) 3回目 午前10時~

参加希望の方は総務アイザワまで
0120(723)250

秘書センター株式会社
SECRETARY CENTER CORPORATION
【宮崎支社】小林市細野334-4

九州タスマインデリアグループ ●営業時間:朝8時~夜7時

(有)やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10
TEL(FAX兼用)0984-22-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町夢地字前ノ村4178
TEL(FAX兼用)0986-36-8620

通話料無料(フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います(無料)

デジタルCTP設備により
カラー印刷がより鮮明になります。

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050(代)FAX.(0984)27-0051
E-mail:kozonoinsatsu27-0050@guitar.ocn.ne.jp

広告

meiji 明治牛乳 谷口宅配センター

電話 0984-44-2153
FAX 0984-44-2162

meiji R-1

和田 クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析
送迎応談・随時見学会

☎23-5653/Fax22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

MYAUCHI (有)宮内葬儀社

0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

B型肝炎訴訟 無料相談会

(給付金請求)について

3/16 高千穂町立中央公民館 小会議室
3/17 延岡市中小企業振興センター 会議室2
3/18 日向市文化交流センター 会議室

完全予約制
☎0120-013-621
(受付時間)平日 9:00~18:00
お電話予約・お申し込みください

期間 16年7月2日~
期間 63年1月27日生まれ
50万円~
3,600万円
着手金・報酬無料
成功報酬制

無料電話相談
も同時受付中!!
お電話にお申し込みください

弁護士法人 弁護士 佐藤 浩一 氏
プレシャス総合法律会計事務所
鹿児島県鹿児島市西4-3-10 瑞穂ビル4F 【営業時間】平日 9:00~18:00

TEL 093-5363-6338
FAX 093-5363-6338
E-mail:info@prezass.com
http://prezass.com

03 小林市地方創生フォーラム ～小林市の「今」と「未来」～

基調講演



元地方創生・国家戦略特別区域
担当大臣
い し ば し げる
石破 茂 衆議院議員

全国に「地方創生」という言葉が広がり、4年が経過しようとしています。市でも地方創生総合戦略のもと、さまざまな事業に取り組んでいます。そこで、新庁舎落成記念にあわせて「地方創生フォーラム」を開催します。基調講演には、初代「地方創生国家戦略特別区域担当大臣」の石破茂衆議院議員をお招きし、新たに小林のまちづくりがスタートすることから「地方創生」を今一度考える機会とします。ぜひご参加ください。

時間 13時～15時10分
場所 文化会館大ホール
内容 基調講演「日本の地方創生を考える」、パネルディスカッション「様々な視点から見る地方創生」
対象 誰でも参加できます。
入場料 無料
申込方法 電話で申込ください。
申込・問い合わせ 企画政策課
TEL 23・0456



※ほか小林市観光政策
参与 矢野雄二郎
「灯台もと暮らし」
編集長 伊佐 知美



(株)N T T データ
吉田 淳一



中央大学総合政策学部
教授 細野 助博



フリーアナウンサー
小谷 あゆみ

パネルディスカッション

04 LIVE in KITTO 小林



場所 KITTO 小林
時間 16時～18時
出演者 NOBU
石原有輝香ほか
入場料 無料
申込 不要
※多数の場合は制限あり
問い合わせ 商工観光課
TEL 23・1174



市出身シンガー
ソングライター
NOBUさん
出演決定！

新庁舎落成記念イベント

2018年3月24日（土曜）開催！

今年度オープンした小林市地域・観光交流センター「KITTO 小林」、まちなか複合施設「TENAMU ビル」、そして木の香り漂う「小林市役所新庁舎」。この新たな3つの施設を核に、「こばやしの新しい時代のまちづくり」が始まります。今回、「新庁舎」の落成記念式典をキックオフと位置づけ、各種イベントを開催します。また同日、KITTO 小林とTENAMU ビルの間では、市内特産品の物産展も行います。ぜひ、この機会に3つの施設に足をお運びください。

01 新庁舎落成記念式典

時間 9時30分～12時
場所 新庁舎西側駐車場
タイムスケジュール
9時30分～
アトラクション
(キバリヤーズ演奏)
10時～ 式典
11時～ 庁舎内観会
問い合わせ 企画政策課
TEL 23・0456



02 て な む で ま な ぶ TENAMU de manabu

子どものためのAIロボット プログラミング講座

時間
1回目：13時～
2回目：15時30分～
参加費：無料
定員：各20人
対象：小学4年生以上

心書家のんちゃんによる 筆文字アート体験講座

時間：14時～
参加費：無料
定数：15人

親子で参加できる 消しゴムはんこづくり講座

時間：14時～
参加費：無料
定数：15人

ミニコンサート ～春のしらべ～

内容：ピアノ・フルートによるスプリングコンサート
時間
1回目：14時30分～
2回目：15時30分～
参加費：無料
※申込は不要です。



時間 13時～17時30分
場所 まちなか複合施設
TENAMUビル2階
※各講座は電話での申し込みが必要です。
申込・問い合わせ 社会教育課
TEL 22・7912



近未来ハイスクール開催 「働くこと」について考える

2月10日、中高生徒と社会人が「働くこと」について話す、近未来ハイスクールが中央公民館で開催されました。キャリア教育支援センター主催で、小林中学校、小林高校の生徒50人と社会人20人が参加。「自分の未来像、就きたい職業について」をテーマにワークショップを行いました（関連記事7頁）。



小林高校2年の佐々木さくらさんは「社会人の話を聞き、夢の実現のために勉強することがいかに大切か学びました」と話していました



講演では、さまざまな伝染病に関する説明があり、参加者は防疫に関する理解を深めていました

畜産の防疫意識向上を目指し 家畜防疫推進大会を開催

2月9日、家畜防疫推進大会がJA こばやしで開催されました。防疫意識の向上が目的で、畜産農家など約300人が来場し、獣医師による講演を実施。大会の最後には、三松畜産振興会の新田泰佑さんが「地域ぐるみでさまざまな疾病対策に取り組んでいきます」と力強く宣言しました。

取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、細野地区

地域の防災力向上を目指して！

安心安全部会では、今年度10人の防災士育成を目標に活動しました。その中の1人、木島啓介さんは、「自助」「共助」「協働」を原則として、社会や地域にて防災力を高めていく活動をするための十分な意識と一定の知識・技能を習得するために防災士を取得。木島さんは、「防災・減災に努め、まずは自分や家族の安全は自分たちで確保し（自助）、地

域・職場の防災力を高めるため、「まちづくり協議会」を主とした地域の人たちと協力し、防災・減災のための啓発活動に努め、地域の防災コミュニティの形成に積極的に参加していきます（共助・協働）」と話していました。これからも、地区の防災力を高め、地域防災活動のリーダー育成に努め、安心して暮らせるまちづくりを目指します。



昨年9月に細野3区自主防災組織が設立



防災士の資格を活かし、地域住民の安心安全に努めています

木島啓介さん 細野まちづくり協議会

小林秀峰高校生が市をPR こすも〜ビスケットを開発

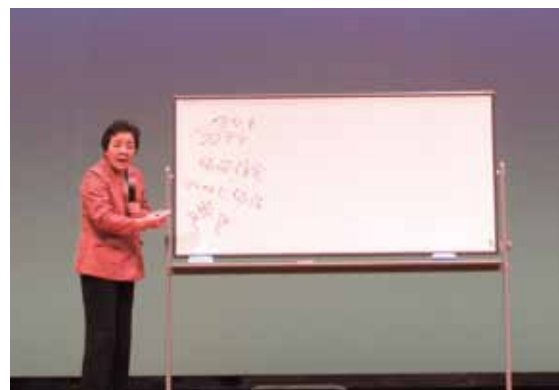
小林秀峰高校の3年生が市のPRを目的に、観光イメージキャラクターこすも〜のビスケット6種類を開発しました。2月2日、同校生徒13人が市長を訪問し、ビスケットを寄贈。このビスケットは、農業科と機械科の農工連携による課題研究の一環で製作されました。



型枠は3Dプリンタで制作し、バターの代わりに牛脂を使用しているのが特徴。今後、商業科と連携して商品化も目指します

男女共同参画社会を推進 女性も活躍推進大会が初開催

2月4日、男女共同参画推進の一環で、第1回「女性も活躍推進大会」が開催されました。開会アトラクションをはじめ、元福岡県杷木町町長の中嶋玲子さんの「男性も女性も社会の担い手」と題した講演や、女性団体の活動発表を実施。その他、マルシェや牛汁の販売も行われました。



講演する中嶋さん。「九州北部豪雨で被災された経験からも、女性への信頼や専門性が必要です」と訴えていました



支援物資はトラックで搬送。小林市は、石川県能登町と姉妹都市を結び、さまざまな交流を行っています

姉妹都市石川県能登町へ 支援物資を提供

姉妹都市の石川県能登町では、猛烈な寒波による水道管の破裂などで約2400戸が断水しました。これを受けて、市では、2月1日に(株)クリーン・アクア・ビバレッジのご協力により、2リットのペットボトルのミネラルウォーター2400本を支援物資として能登町へ提供しました。



金婚者を代表し、小前一良さん・眞利子さん夫妻が「ここまで支えてくださった多くの方に感謝の思いが絶えません」と謝辞を述べました

住みよい福祉のまちを目指し こばやし福祉推進大会を開催

2月2日、こばやし福祉推進大会で福祉功労者表彰と金婚夫婦79組、米寿者110人のお祝いを行いました。受賞者（敬称略）＝西町二区ふれあいサロン、下九瀬サロン、宮前いきいきサロン、大丸誠子、安竹茂見、吉田郁郎、米倉武志、西水流清、小角佐藤次、大迫ツル、上之蘭マリ、松崎文雄、兒玉タミエ、田原昭七



小林市キャリア教育支援センター
キャリア教育コーディネーター
(商工会議所内)

ふじた えいじ
藤田 英二 さん

情報技術の革新により、日々社会情勢が変わっていく現代社会。大学入試や就職試験でも学力以外に問題発見・問題解決能力などが重要視されている。そういった変化に対応するためには、必要性が高まっているのが「キャリア教育」だ。市では、学校と企業との懸け橋役として、昨年5月に「キャリア教育支援センター」を設置し、同センターでキャリア教育コーディネーターを務めているのが藤田英二さん、67歳。

藤田さんは、事業に賛同する企業を見つたり、学校の依頼を受けて企業からゲストティーチャーを招へいたりするなど、学校と企業との橋渡し役を担う。

現在、協力企業は市内外の38社で、今年度、市内11校が活用している。



④・⑤さまざまな職種の社会人の話を聞く子どもたち。今後、協力してくれる企業を募集しています。



学校という枠を超え、多くのことを学び、悩むことで新たな可能性を広げてほしい

「小林では都会に比べて子どもたちが、世の中にさまざまな職業があることを知る機会が少ない。そこで、実際に働く人の話を聞き、少しでも選択の幅が広がればと考えています」。

学校の授業以外でも2月10日に「小林近未来ハイスクール」を開催。中高生と社会人が一緒に「働くこと、生きること」について考えるワークショップを行った。

「友達の将来の夢や社会人の話を聞き、将来について考える場を作りたい」と思い開催しました。さまざま

「子どもたちが学校という枠を超えて、将来の自分について考える場を作りたい。そのための支援をこれからも続けていきます」と将来を見据える。

な話を聞き、学んだり悩んだりすることで、新たな発想が生まれ、今までできなかったこともできるようになるはず。それを積み重ね、可能性を広げてほしい。

今後、同センターでは夏休み期間などにも活動の機会をつくり、子どもも大人もスキルアップできる場を提供していく。

小林人
こばやしびと
Vol.74

エヒメアヤメ自生地野焼きを実施

1月27日、国指定の天然記念物エヒメアヤメ自生地（生駒地区）で野焼きを行いました。エヒメアヤメを守り育てる会や地域住民など50人が参加。この取り組みは、自生地の確保拡大が目的で、同会を中心に4年前から実施しています。



人権擁護委員2人に感謝状が贈呈

1月27日、市の人権擁護委員として、人権意識の普及と高揚に尽力した小田美佐子さんと林文治さんに法務大臣感謝状が贈呈されました。二人は「委員の経験を活かし、これからも地域活動に取り組んでいきます」とあいさつしました。



教育の調査・研究の成果を発表

2月16日、市教育研究センター調査研究発表会と教育研究論文・授業論文表彰式が開催されました。市内全小中学校の教職員など約350人が参加。各入賞者の表彰のほか、一席入賞者の論文発表や研究センターの調査発表が行われました。



地域の防災リーダーを育成

2月18日、防災リーダー講習会を野尻町農村環境改善センターで開催しました。地域住民142人が受講し、市の防災への取り組み状況、気象の仕組み、救急法や防災士の指導によるロープワークなど防災に関する基礎知識を学びました。



九州地区スポーツ推進委員功労賞

1月20日、九州地区スポーツ推進委員研究大会で、市スポーツ推進委員協議会の原昭一郎さんが功労者表彰を受賞しました。原さんは、平成12年に同委員に委嘱され、18年間、市のスポーツ振興に尽力いただいています。



PTA 研究大会で人権啓発講演会

1月27日、人権啓発講演会が、小林市PTA研究大会と合同で開催されました。PTA役員や学校関係者、市民など約300人が来場。ロンドンパラリンピックゴールボール金メダリストの浦田理恵さんが「夢への挑戦」と題し講演を行いました。



宮崎県新人駅伝競走大会が開催

2月10日、男子第45回・女子第31回宮崎県高校新人駅伝大会がありました。小林高校と小林秀峰高校が出場し、男子は小林高校が2位、小林秀峰高校が21位。女子は、小林高校が2位、小林秀峰高校が14位でした。



日本ハンドボールリーグ小林大会

2月17日、日本ハンドボールリーグ小林大会が市民体育館で開催されました。男子・トヨタ車体対大崎電気など2試合実施。試合には、市出身甲斐昭人選手（トヨタ車体）と木切倉真一選手（同）も出場し、会場は大いに盛り上がりしました。



安心安全情報

懐中電灯、スリッパ、
ホイッスルも「自助」

火災・救急発生状況

種別	1月	累計	昨年
建物	2	2	+1
林野	1	1	+1
車両	1	1	+1
その他	2	2	±0
救急	198	198	-2

交通事故発生状況

種別	1月	累計	昨年
人身	19	19	+1
物損	91	91	+8
死者	1	1	+1
負傷者	20	20	-2
全国死者	319		(昨年同月比 +37)

東日本大震災から3月11日で7年。2年前には熊本地震が発生し、その後も日本各地で震度4以上の地震が発生しており、いっどこで大地震が起こってもおかしくありません。30年以内に高い確率で発生すると言われる南海トラフ巨大地震では、小林の最大震度は「6強」、また直下型のえびの・小林地震でも最大震度「6強」と想定されています。

被害をできるだけ少なくするためには「自助」「共助」「公助」の組み合わせが重要で、その中でも基本となるのが「自助」。災害が発生したとき、まず自分が無事であることが最も重要です。「建物の安全性の確保」や「食料の備蓄」など自助もさまざまですが、今回は身近にできる家の中での安全対策についてです。

阪神・淡路大震災や新潟県中越地

震などでは、多くの人が家具の下敷きになって亡くなったり大けがをしました。「家具は倒れるもの」と考え、寝室や子ども部屋には、できるだけ置かないようにし、置く場合も転倒防止対策をとりましょう。また、照明、テレビ、電子レンジなど家の中には地震の際に凶器となってしまうものがたくさんあります。向きや配置など工夫しましょう。

就寝の際にも手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えましょう。スリッパは割れたガラスで足をけがするのを防ぎ、ホイッスルは建物や家具の下敷きになった場合に救助を求めるためです。

発生を防ぐことはできない大地震に備えて、まずは自分や家族の命を守るためにできることから始めていきましょう！

少しずつ春の足音がきこえる3月になりましたね。3月は旅立ちの季節。そして、新しく始まる生活にちょっと不安を抱きながらもワクワクする時期です。特に小学校入学を控えた子どもさんは、「早く1年生になりたい」と目をキラキラさせているのではないのでしょうか。小学校生活を、スムーズにスタートするために次のことに取り組んでみてはいかがでしょうか。

【十分な睡眠をとりましょう】子どもの成長に欠かせないのが「成長ホルモン」。この成長ホルモンは睡眠時に多く分泌されます。これは体の成長だけではなく、病気の予防・免疫力の向上につながります。小学校入学時は9～10時間の睡眠時間が必要です。夕食を終えたら、できるだけテ

レビ・ゲームの光刺激を避け、徐々にクールダウンして眠りにつく習慣を作ってあげましょう。睡眠時間を十分確保することは、早起き・朝ごはんにつながり、元気な1日をスタートさせることができます。

【自立の芽を育てましょう】子どもたちは日々の生活の中でさまざまなことを自分でできるようになってきています。大人から見れば当たり前のことでも、それは子どもたちが成長した結果です。当たり前のことがしっかりできていることを認め、褒めてあげることで、新たな環境でも維持されていくよう支えていきましょう。

新1年生が学校生活の中でたくさんの喜びに巡り合えることを願いながら、周りの人々が良きサポーターになれるといいですね。

元気の知恵袋

小学校のスタートに向けて

健康推進課
保健師
緒方美保さん



みんなで学ぶ 子育て広場

TENAMUビル
キッズスペース
「もくもく」

TENAMUビル2階にある木育キッズスペース「もくもく」は、木のおもちゃで子どもと自由に遊べる子育て支援スペースです。木のおもちゃは、そのにおいや手触りなどが子どもたちの五感に働きかける作用があるとされ、リラックス効果や豊かな感性の形成が期待されます。また、木のプールやジャングルジムなど実際に木に触れて身体を動かして遊ぶことで、心身の健やかな成長にもつながります。

「もくもく」は小さな子どもと一緒に自由に遊ぶことができます。利

用料は無料で、事前の登録や予約なども不要となっていますのでお気軽にお越しください。また、今後は子どもと一緒に楽しんでいただける子育て関連のイベントなども開催する予定です。

木のおもちゃと木のおいに囲まれたリラックスできる空間で、子どもと一緒に過ごす時間をお楽しみください。

- 問
- ・ TENAMUビル2階 交流スペース
- TEL 22 - 1 0 7 6



TENAMU 交流スペース
とのころあやみ
館 所礼美さん、中山雅子さん

健康の達人



ながむらよういち
永村洋一さん(74歳)

【極意】
楽しく取り組む。
それが「キット」
健康の秘訣

若い頃から毎年夏休みを利用して夫婦で各地の山を登っていました。57歳から夫婦そろってマラソンに変更。楽しく走ることをモットーに青太マラソンやいぶすき菜の花マラソンなど、数々の大会に参加し完走してきました。マラソンを通じ、多くの方とつながりが持て、現在は小林マスターズに所属、またこばやし霧島絶景マラソンの運営委員もし、小林の観光やスポーツ推進などに協力できればと思っています。常々健康でありたいと願っているため、特に食事には気を使い、大豆類、野菜類を意識して摂るようにしています。もちろん毎年健診は欠かせません。お陰様で血圧や血糖値も安定しています。残念ながら2年前に妻は他界しましたが、亡き妻との思い出を胸に、スポーツを通じてたくさんの方々とつながりを大切に楽しく過ごしていきたいです。それがキット健康の秘訣です。

ヘルスメイトさんの 野菜レシピ

春菊のごま和え



小鉢1皿60g
1日6皿食べよう！

材料【2人分】

- ・春菊……………100g
- ・ニンジン…20g
- A
 - ・ねりごま…大さじ1
 - ・酒……………小さじ1
 - ・しょうゆ…小さじ1

●作り方

- ①春菊は茹でて食べやすい大きさに切る
- ②ニンジンはせん切りにして茹でる
- ③春菊とニンジンを、合わせた調味料(A)で和えたらできあがり

■みんなで学ぶ子育て広場では、子育てに関する悩み・相談を募集しています。詳しくは、地方創生課 (TEL 23 - 1148) まで

【問】 ●健康推進課：TEL 23-0323 Fax 23-0325 ●須木庁舎住民生活課：TEL 48-3132
●野尻庁舎住民生活課：TEL 44-1100

行ってみよう！やってみよう！
お出かけガイド
イベント・講座情報

このコーナーでは、市内で開催されるイベントや講座などを紹介します。

19thハーブ祭inNOJIRI

ハーブをもっと身近に



ハーブをもっと身近に感じ、良さを知ってもらうために五感で楽しめる体験型ワークショップを中心としたイベントを開催します。●日時＝3月18日（日）10時～15時●場所＝宮崎県総合農業試験場 薬草・地域作物センター（「道の駅」ゆーぱるのじり横）●問＝宮崎県総合農業試験場 薬草・地域作物センターTel 21 - 6061

第7回のじりこぴあ桜まつり

豪華賞品が当たる抽選会もあります



野尻町区域の郷土芸能をはじめとした、ステージイベントをお楽しみいただけます。また、地域の農畜産物、加工品、工芸品などの販売も行われます。●日時＝3月18日（日）10時～15時30分●場所＝のじりこぴあメロンドーム西側特設会場※小雨決行／悪天候中止。●問＝のじりこぴあTel 44 - 3000

まきばの桜まつり 2018

期間中は桜並木をライトアップ



毎年恒例のまきばの桜まつりを開催します。期間中は、ソメイヨシノ約1000本の桜のトンネルをライトアップしますので、ぜひお越しください。●日時＝3月31日（土）10時～20時（交通規制9時～21時）●場所＝細野牧場 桜並木通り特設会場●ライトアップ期間＝3月25日（日）～4月8日（日）19時～22時●問＝市観光協会（Tel 22 - 8684）

萩の茶屋開花情報

春を告げる花々が咲き始めます



野尻地区の「萩の茶屋」は、年間を通して、季節に合った美しい花々を見ることができます。白モクレン＝3月10日ごろ、しだれ桜＝3月20日ごろ、八重桜＝4月上旬～中旬、つつじ＝4月20日ごろ●場所＝萩の茶屋●問＝野尻観光案内所Tel 44-3004

■学校教育課 Tel 23-0424 ■社会教育課 Tel 22-7912
■スポーツ振興課 Tel 22-7911



EDUCATION

TENAMUビル2階交流スペース



子どもから大人まで
自由に過ごせる空間です

昨年12月にオープンしたTENAMUビル2階交流スペースの来場者が1万人を超えました。

皆様からいただいた本でつくる「まちライブラリー」は、どんどん充実しています。木のおもちゃで遊べるキッズスペース「もくもく」やえほんコーナーには、連日多くの親子連れが。また、4月からは毎週金曜日の夜、さまざまな分野の学びを得られる市民大講も開講します。

「面白そうな講座を探して参加する」、「子どもとの触れ合いの時間を過ごす」、「ふらっと立ち寄って好きな本と飲み物でのんびりと過ごす」など、交流スペースは自由に使っていただける空間です。

また、交流スペースは「自らの知識や技術を活かして講師となり講座を開催したい」、「ミーティングや会議などで使いたい」といった場合にも対応できますので、お気軽に問い合わせください。

今後も各種講座や体験教室、イベントなどを開催するとともに、利用者からの「こんなことをやってみたい!」というアイデアを形にしながら、より愛される空間になれるよう運営を行ってまいります。そのため、交流スペース内には誰でもリクエストを書き込める掲示板なども設置しています。「こんな本が読んでみたい」「こんなイベントを開催してほしい」などの思いをお気軽にお知らせください。

また、「まちライブラリー」への本の寄贈も随時受付中。「本を読んで感じたことを共有したい」、「たくさんの人に読んでもらいたい」などの思いを感想カードに載せ、次の誰かへ本と想いをつなぐことができます。会員登録をすれば、本の貸出も行っています。これからも、交流スペースで思い思いの時間をお過ごしください。

●問
TENAMUビル2階
交流スペース
Tel 22・1076



区間賞（敬称略・氏名・校区）

第1区=園田さくら（紙屋校区）第2区=、松田佳樹（小林校区A）第3区=大川内理恋（小林校区A）、永田ひなの（紙屋校区）第4区=齊藤貴憲（小林校区A）第5区=小原碧斗（小林校区A）第6区=園田亮介（細野校区）第7区=松山幸聖（三松校区B）第8区=坂上雄大（紙屋校区）第9区=大牟田海斗（西小林・幸ヶ丘校区）第10区=藤田博久（三松校区A）第11区=小堀早也佳（南校区）第12区=齊藤康志（小林校区A）第13区=黒木梨乃（野尻校区）第14区=北原悠徳（三松校区）

た。監督の小川泉さんは「優勝はうれしい。選手が頑張ってくれたおかげです」と話していました。躍進賞は、昨年10位から5位へと5つ順位を上げた細野校区に贈られました。

また、今年は、各中継所と陸上競技場をインターネットでつなぎ、ライブ中継を初めて実施。レース終了後には、宮崎牛汁うどんのふるまいなどが行われ、選手、スタッフや声援を送った方々が、交流を深めていました。

2018.1.28 Photo Report 第67回こばやし駅伝競走大会

三松校区が30年ぶりの優勝。

【以下、結果】1位=三松校区A、2位=西小林・幸ヶ丘校区、3位=南校区、4位=小林校区A、5位=細野校区、6位=東方校区、7位=紙屋校区、8位=永久津校区、9位=栗須校区、10位=野尻校区、11位=須木校区

1月28日、第67回こばやし駅伝競走大会が総合運動公園市営陸上競技場を発着とする25・6キロ、14区間で開催され、各校区代表の選手らが健脚を競いました。

レースは、1区で紙屋校区が先頭でタスキリレー。2区から7区は小林校区がトップに。8区で西小林・幸ヶ丘校区が逆転し13区までトップを維持しましたが、最終区で三松校区がかわし、三松校区が30年ぶりの優勝を果たしました。



成

人式の写真が華やかですごくよかったです。若い人の写真を見て、すごく懐かしかったです。

(S・M 鹿兒島県)

表紙の写真は、成人式実行委員の皆さんです。思い出に残る成人式にと企画、運営に取り組んでいました。成人された皆さんが元気で活発な姿を見せてくれたので、素晴らしい成人式になりましたね。

郷

土芸能とはあまり関わる事がなく知らなかったのですが、歴史あるものですね。これから先も残して、受け継がれていけばいいと思います。

(HAPPY TIME

＝ 南西方)

郷土芸能は、その地域の歴史的な背景や文化などが反映されたものが多く、そ

れらは、地域の「宝」。受け継いでいくためには、多くの人に郷土芸能があることを知ってもらうことが重要です。YouTubeで各郷土芸能の動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

先

日、初めてTENAMUビルの木育スペースに孫を連れて行きました。木製のあたたかみのあるスペースで満足そうに遊ぶ姿に見てるほうも嬉しかったです。帰りは、1階のスーパーで買い物をして「また来たいね」と話しました。中心市街地の活性化が進むといいですね。

(モネママ 眞方)

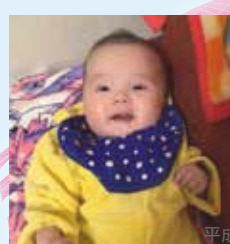
TENAMUビルの木育スペースには、連日たくさんのお子様連れが来場しています。中心市街地の真ん中にある施設に人が集まっているのは、本当に素晴らしいことだと思います。これからもみんなで盛り上げていきましょう。

SUKUSUKU すくすく



リコ 榎木 莉子 ちゃん
平成 29 年 1 月 24 日生
れん 廉太郎 くん
平成 27 年 3 月 2 日生

じーじ・ばーばが大好きな 2 人。
兄妹仲良く成長してくれる事を、家族みんな楽しみにしています。
父：翔太 母：理智



こだま 児玉 みちか ちゃん
平成 29 年 7 月 26 日生

妹のことが大好きなお兄ちゃんの激しい愛情表現にめげることなく、元気にすくすくと大きくなつてね。
父：未来 母：市乃

皆さまの投稿を
お待ちしております！



POST CARD

8 8 6 - 8 5 0 1

小林市役所 地方創生課
広報こばやし編集室 行

(広報こばやし№144 2018.3月号)

お手数です
が 62 円切
手をお貼り
下さい

フリガナ
ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を
持った

コーナー
3つ

③

クイズの答

広報クイズ

問題：3月24日(土曜)開催！
「〇〇〇落成記念イベント」

◆ヒント：2ページから探してください。

クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。

今月は、抽選で10人に「図書カード」をプレゼント。

【締切】3月19日(月曜)〔当日消印有効〕

応募は一人1枚まで。広報こばやし2月号のクイズの答えは「郷土芸能」でした。抽選の結果、正解者の10人に景品を贈りました。

※プレゼントを提供くださる方も募集しています。

【宛先】〒886-8501(住所不要) 小林市地方創生課広報
FAX：23-6650 E-mail：info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき(小林市の人口)

人口	45,033人	(-39,-564)
男	20,831人	(-24,-238)
女	24,202人	(-15,-326)
世帯数	19,586世帯	(-12,-14+)

平成30年2月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。
※平成28年10月26日に公表された「平成27年国勢調査確定値」を反映しています

こすもにき diary

画：友安よーいち

第46話「新庁舎が完成します！」



お便りまっます

①すくすく(3歳未満)

お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、住所、保護者名を添えて、送付ください。
※すぐには掲載できない場合があります。

②よもやまトーク

広報紙の感想や最近思うことなど。

③心の花びら

短歌や俳句など。

④疑問質問Q&A

わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!

【送付先】

・地方創生課

〒886-8501 小林市細野300番地

TEL 23-1148

メール info@city.kobayashi.lg.jp

心の花びら

朝日影きららきららの雪の原 小林合歓の会 海蔵由喜子
現の夢鯛腰の眼窩の雪中花 小林合歓の会 藤林伸岳
小気味よく芹摘む指の音 小林合歓の会 中園直子
野遊の我忘るるや日暮れまで 小林合歓の会 後野英美子
春の日や駆ける少女の髪なびく 東脇哲郎
待ち合わせ花のトンネル入り口で／あちこちに賃借むしる二／三枚 上久保年治
娘等の旅土産はカレンダーそれぞれに東京は皇室福岡大相撲 木佐貫ヒサエ
車呼ぶだけの携帯手の平にスマホにしたい若者らしく 小林短歌会 前満英子
おはようと言葉がわりに肩すぼめ今朝も又又さみネつてネ 山茶花

編集後記

今回、キャリア教育支援センター取材し、近未来ハイスクールに伺いました。将来について、子どもたちと地域の大人が話す場。子どもたちのキャリア教育が目的ですが、参加した社会人からも「若い人の考え方を知り、自分の仕事にも役立てたいと感じた」などの声が上がっており、大人にとってもスキルアップの場になることに気づかれました。市では、「0歳から100歳までの小林教育プラン」を掲げています。世代を超えてお互いに学びあえるまちを目指していければと感じました。(森本潤葵)

募集

母子・父子
自立支援員

ひとり親家庭からの相談に応じ、自立に必要な情報提供や指導を行う支援員を募集します。

◆雇用期間(更新あり)
平成30年4月(委嘱の日)

～平成32年3月31日

◆定員 1人

◆対象

市内在住のおおむね30歳以上の

◆申込方法

履歴書を添付し、郵送または直接、子育て支援課に提出ください。

◆申込締切

3月19日(月曜) 必着

◆選考

書類審査の上面接を行います。

◆業務内容

・ひとり親からの相談に応じ自立に必要な情報提供及び指導を行うこと
・ひとり親家庭に対する職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行うこと

・母子父子寡婦福祉資金貸し付け業務

◆報酬など

身分は非常勤特別職となり勤務時間は週30時間以内、報酬は条例規定のとおり。

※詳しくは、問い合わせください。

◆申・問

・子育て支援課

〒886-8501

小林市細野300番地

Tel 23・1278

広報紙などの音訳CDを利用しませんか

音訳ボランティア団体「小林朗読友の会」では、視覚障がい者の方に「広報こばやし」、「お知らせ」、「はなみずき(議会だより)」などを音訳したCDを制作し、郵送しています。

家族、知人、友人で視覚障がい者の方がいましたらCDの利用を勧めていただき、ぜひご利用ください。

●問・社会福祉協議会 Tel 23・3466

Information おしらせ

感想や叱咤激励、疑問・質問などお寄せください。

天空の羅針盤

星景を楽しむ



3月19日午後7時10分の西天

星図は日没後40分。新月から2日目の細い月に金星と水星が寄り添います。太陽の近くにいる水星はここ数日が観望のチャンス。1等星ですが、低いので透き通った空に恵まれないと見つけにくいかもしれません。(マイナス)3.9等の明るい金星をたよりに探してみてください。刻々と暗くなる時間帯ですが、天体も低くなって見つけにくくなります。難物の水星、見えたら感動ですね。よく見ると月の暗い部分も薄く見えています。【お知らせ】今月の観望会は毎週土・日の19時～、20時～、21時～。17日(土)は星空の夕べ。24日(土)～4月8日(日)は14～15時に昼間の観望会を開催。休館は火曜とプラネタリウム入替え期間の5日(月)～8日(木)。

まきばの桜まつり
ボランティア清掃

今年も、まきばの桜まつりを開催します。まつりを迎えるにあたり、会場の草刈り、ゴミ拾い清掃のボランティアを募集します。

◆日時

3月25日(日曜)

9時～12時

※当日は8時30分に集合してください。

※草刈機、のこ、なた、軍手などありましたら持参ください。

さい。

◆場所

まきばの桜並木通り

牧場演芸場

◆問

・まきばの桜まつり

実行委員会

Tel 22・8684

講座・催し

第24回福祉しよつぷ
Emi・Asu

障がい福祉サービス事業所

などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよつぷを開催します。

◆日程

3月16日(金曜)

10時～13時

※商品が売り切れ次第終了

◆場所

市役所本館1階

多目的スペース

◆対象

クッキー、パン、ドレッシング、季節の野菜・果物、加工食品、手工芸品、木工品など

●問

・福祉課

Tel 23・0111

中央公民館講座(に
しろ定住自立圏形
成のための取組)

郷土料理講座

小林市・えびの市・高原町共同開催の講座です。西諸に伝承される郷土料理と一緒に作りませんか。

◆日時(全1回)

3月13日(火曜)

19時～21時

◆費用・材料費 無料

◆内容

がね(かき揚げ)混ぜごはん・お吸い物

◆定員 西諸全域で20人

※申込多数の場合は抽選

◆申込締切

3月12日(月曜)

13時まで

◆場所

えびの市文化センター

※小林中央公民館から無料の送迎バスがあります。

※バス利用の場合、18時10分

集合です。

◆対象

多くの図書寄贈
ありがとうございました

本年度も多くの図書寄贈をいただきありがとうございました。寄贈いただきました図書は随時登録を進めています。複本などはお持ち帰り本に提供させていただきます。

●問・市立図書館 Tel 22・7913



文化の足跡

『野間前の田の神』

～あなたの里の田の神さあ Vol.16～

素朴なお顔で語りかける地名の由来

水流迫の野間前地区にある田の神さあは、周りを水田に囲まれた小高い場所に鎮座しています。田の神さあがいつの時代に造られたのかは定かではありませんが、田の神さあから南西へ約250mのところには湧水を利用した綿内溜池があり、この溜池は江戸時代の頃に薩摩藩の開田事業によって作られました。これにより水の供給が成り、周囲に水田が作られたということです。周りを山に囲まれ、その合間の小さな谷を表す「迫」に水が流れるようになったことからこの地を『水流迫』と呼ぶようになったとも言われています。あなたの里の田の神さあは、どんなお顔をしていますか？



手話講習会

手話は、手指や表情を使い視覚的に表現する言語です。視覚障がいに関わるコミュニケーションに必要な手話表現技術の習得を目指します。

◆期間

平成30年4月

◆小林会場

～平成31年3月まで

◆開講日 4月18日（水曜）

◆日時（毎週水曜）

◆昼の部 10時～11時30分

◆夜の部 19時30分～21時

◆場所 市社会福祉センター

◆野尻会場

◆開講日 4月17日（火曜）

◆日時（毎週火曜）

◆内容

・企業との個別面談会

・各種相談コーナー（移住相談コーナー）

・ハローワークコーナー

・福祉のしごと相談コーナー

・農業相談コーナー

・宮崎県職員・警察採用コーナー

◆問い合わせ

・宮崎県雇用労働政策課

Tel 0985・26・7015

19時30分～21時

◆場所 野尻町保健福祉センター

◆共通事項

◆受講資格

市内在住の高校生以上で手話に興味のある人

◆受講料 無料

※テキスト代3300円が別途必要です。

◆申込方法

電話またはファックスで申込ください。ファックスの場合、会場・時間帯・住所・氏名・生年月日・性別・電話番号を記入ください。

※開講日当日も受け付けます。

◆申込

・福祉課

Tel 23・0111

Fax 23・4934

・野尻庁舎住民生活課

Tel 44・1100

Fax 44・0649

◆問

・市手話通訳者派遣協会

・徳永

Fax 23・7060

・岡原（夜間のみ）

Tel 25・0132

・福本

Tel 090・1511・7276

ライフスコラ
生きがい学級

生涯学習の場としてライフスコラ生きがい学級を開講します。学ぶ喜びと生きがいを求めて参加しませんか。須木地区、野尻地区、小林地区ごとに開催します。

◆募集対象

市内在住者でおおむね65歳以上ならどなたでも入級できます。

◆学習内容

社会・家庭、健康管理、福祉制度、（市内外の施設見学）など

◆日程

平成30年5月
～平成31年2月

◆時間

小林地区（月1回、年10回）
9時30分～11時30分

野尻地区（年8回程度）
13時30分～15時

須木地区（年7回）
9時30分～11時30分

◆開設場所

中央学級

中央公民館

◆三松学級

農村環境改善センター

◆西小林学級

西小林児童センター

◆細野学級

細野コミュニティセンター

◆永田町学級

永田町教育集会所

◆東方学級（未定）

須木総合ふれあいセンター

◆三ヶ野山学級

野尻町いきいきコミュニティセンター

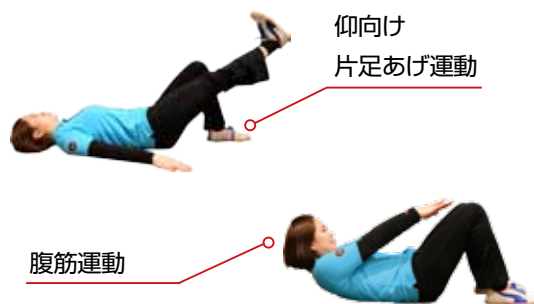
やっぱい元気がよか！

このコーナーでは、介護予防につながる、簡単な運動や情報を紹介します！

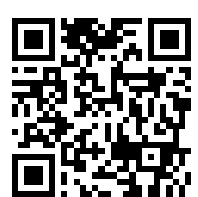
●問＝長寿介護課 Tel 23・1140

腰痛予防にも効果的
お腹の筋力アップ体操

腹筋の筋力が低下すると腰痛のリスクが高まります。今回は、腰痛予防に効果的な体操を2つご紹介します。①仰向け片足あげ運動＝仰向けになり膝を立て、片足の膝を伸ばしながら持ち上げます。上げた状態で5秒間止めた後、もとに戻します。②腹筋運動＝①と同じように仰向けになり、膝をのぞくように両手を太ももから膝の方へ伸ばします。上体を起こしたままの状態でも5秒間止め、ゆっくりもとに戻します。

防災や防犯に役立つ情報届けます
小林市防災・防犯メール

災害や身近な防犯情報をお届けする「小林市防災・防犯メール」。登録希望の方は、携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、右のQRコードを読み取り、受信メールに従い登録をお願いします。



QRコード

登録したのに、メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合があります。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。

●問 危機管理課 Tel 23・1175



申し込みください。

◆申・問

・教育部須木分室

Tel 48・2266

・教育部野尻分室

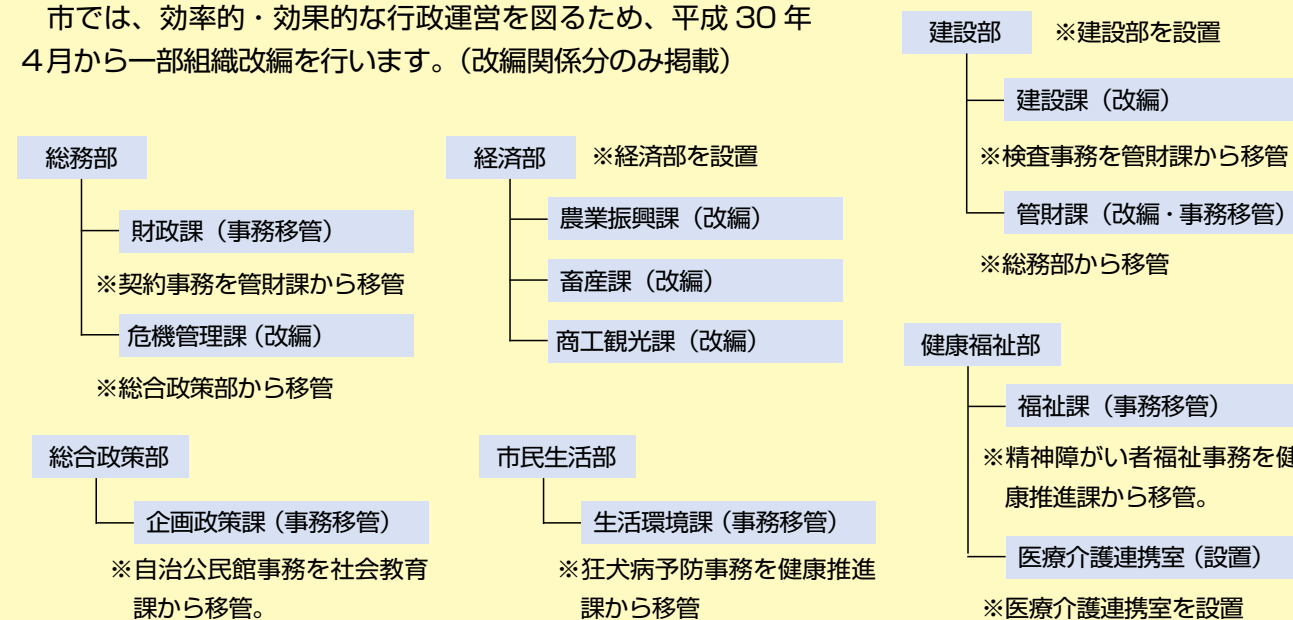
Tel 44・1100

・社会教育課

Tel 22・7912

平成30年4月から市役所の組織が一部改編となります

市では、効率的・効果的な行政運営を図るため、平成30年4月から一部組織改編を行います。(改編関係分のみ掲載)



ALTの『英語コラム』

ホワイトデー / バレンタイン
White Day / Valentine's Day ~ルーカス先生~

When it's White Day in New Zealand, you won't see many people exchanging chocolate. In New Zealand, Valentines is a day for already established couples to celebrate their relationship by organizing a date together. As for those without someone special, they can find comfort in their friends, meeting up for boys-only or girls-only nights to fight off their loneliness together!

ニュージーランドのホワイトデーにチョコレートの交換をする人は少ないです。ニュージーランドのバレンタインは、付き合っているカップルが記念日としてデートをする日です。特定の付き合っている人がいない場合は、男子限定ナイト、女子限定ナイトで寂しさを慰め合うために集まります！



『メロンばなし』

バンド デ シ ネ
Bande Dessinée



Bande Dessinée とは、フランス語圏のマンガのことです。フランスでは大人気ですが、ベルギーでも読む人も書く人も少なくないです。その中で、「タンタンの冒険」や「スマーフ」などがあります。「Bande dessinée」の名前は、「描かれた帯」という意味です。略して「BD」と呼ぶことが多いです。日本のマンガと違って、左から開いて、テキストが横書きです。コマも左から右へ読んでいくことになります。そして日本のマンガよりサイズが大きく、ページの数が少ないです。たとえば、子どものためのBDは48ページが多いです。

短期講座パソコン教室(有料)

小林高等職業訓練校でパソコンを学びませんか。初心者の方、基礎から見直したい方など、随時受付中です。早めに申し込みください。

◆日程

4月16日(月曜)、18日(水曜)、20日(金曜)、23日(月曜)、25日(水曜)

9時30分～12時00分

◆コース

・はじめてのWord体験講座(5回コース)

・はじめてのExcel体験講座(5回コース)

◆申込締切

4月3日(火曜)

◆定員

各コース10人

※5人未満の場合は開講できません。

◆その他

・各コース無理なく学べます。日程、内容、費用などについては、訓練校まで問い合わせください。

●問

・小林高等職業訓練校
Tel 23・6800

案内

学生の方へ(国保について)

国民健康保険(国保)の被保険者で修学などにより小林市から転出する人は、特例で小林市の国保の保険証を使うことができます。次の3つのいずれかに該当する場合は、手続きをお願いします。また、該当者は平成30年5月31日までに手続きを行ってください。

①進学のため転出する場合

届出により引き続き市の国保の保険証を利用できます。

◆必要なもの

国保の保険証、世帯主の印鑑、本人と世帯主のマイナンバーの確認できる書類(マイナンバーカードや通知カードなど)、卒業証明書または卒業証書、進学後の在学証明書(4月1日以降に発行されたもの)

②在学中で特例として市の国保の保険証を利用している場合

毎年、進級ごとに更新の手続きが必要です。

◆必要なもの

国保の保険証、世帯主の印鑑、本人と世帯主のマイナンバーの確認できる書類(マイナンバーカードや通知カードなど)、在学証明書(4月1日以降に発行されたもの)

③②に該当する人のうち今回卒業(就職)する場合

◆必要なもの

国保の保険証、世帯主の印鑑、本人と世帯主のマイナンバーの確認できる書類(マイナンバーカードや通知カードなど)、職場で交付された健康保険証など(持っている場合)、卒業証明書または卒業証書

◆注意事項

・学生証や在学証明書の写しなどでは交付することができません。

・勤労学生など、特例にできない場合もあります。

◆場所

ほけん課、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課

●問

ほけん課
Tel 23・0116

公共下水道の一部供用開始の縦覧

平成29年度公共下水道の一

部供用と下水処理を開始するにあたり、関係書類を縦覧できます。

◆供用開始区域

・堤字並松添の一部
・水流追字荻窪の一部
・水流追字上之原の一部

◆供用開始日

3月31日(土曜)

◆縦覧日程

3月14日(水曜)
27日(火曜)

9時～17時

※土日、祝日除く

◆場所 水道課

●問

水道課
Tel 23・0312

みんなで年1回はコミュニティバスを利用しよう!

小林市のコミュニティバスは、平成19年10月から運行され、皆さまの利用により成り立っているバスです。今後も、このコミュニティバスを残すために、是非とも『市民年1回乗車運動』にご協力をお願いいたします。

●問：企画政策課(Tel 23・0456)

バス乗ってじょじょんよかとこ

行こかいね



●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種 類	月 日	場 所	時 間	備 考
休日納付・納税相談窓口	3月18日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	3月15日(木)	市役所本館1階 相談室	10:00～15:00	予約: 都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他の行事・イベント

「学校・家庭・地域の
教育フォーラム」

3月10日(土)
10:00～12:00

[場]TENAMUビル

農地移動申請

場所 農業委員会事務局

時間 8:30～17:15

受付開始日 3月9日(金)

受付締切日 3月15日(木)

これは何ごみ? 答え

シュレッダーごみは、「燃やすごみ」です。紙類では出せませんのでご注意ください。
なお、ご家庭から出たものに限ります。

問: 清掃工場 (Tel 24 - 0959)

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月	日	曜	種 類	会 場	時 間
3	13	火	人権・行政・なやみごと	東館1階相談室	10:00～15:00
	20	火	人権・なやみごと	東館1階相談室	
	27	火	人権・なやみごと	東館1階相談室	
4	3	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
	5	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

●わかちあいの会 (自死遺族のつどい) 小林保健所 Tel 23-3118

月 日	会 場	時 間
3月22日(木)	小林保健所	13:00～15:00

●障がい者相談員による定期相談会 福祉課 Tel 23-0111

月 日	会 場	時 間
3月25日(日)	八幡原市民総合センター	13:00～16:00

こころの電話相談

ひとりで悩まないで! 誰かに話してみませんか?

毎週月曜日 20:00～22:00

●問: NPO 法人こばやしハートム

電話番号は 27-1850

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122

小林市清掃工場 Tel 24-0959

須木住民生活課 Tel 48-3132

野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	3月	4月
水流迫、東方1・2	1	3
真方1・2・3	2	2
南西2・3、通り町	5	4
南西1の西、南西4 本町、新生町	6	5
南西1の東、 種子田	7	6
北西1・3、緑町	8	9
北西2、坂元	9	10
西町1・2・3 南島田	12	12
仲町、永田町、 後川内	13	11
細野2・3、 南真方	14	19
細野1、南真方西	15	20
南真方東、 上町、上町西	23	24
上町中、上町東、 上町北	27	25
西堤、南堤	28	26
北堤	29	27
野尻地区 (第3日曜)	18	15
須木地区 (第4日曜)	25	22

今月の これは何ごみ?



「シュレッダーごみ」
答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種 類	月 日	時 間	会 場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健診	4月6日(金)	受付 12:45～13:15	
こころの 健康セミナー	3月11日(日)	要予約 9:30～15:00	
もぐもぐクッキング	3月28日(水)	受付・要予約 13:15～13:30	
1st パースデイ 健康相談	4月4日(水)	受付・要予約 13:10～13:30	
キッズフロア	4月4日(水)	受付 9:30～11:00	
パパママ教室	3月12日(月)	受付・要予約	
	3月19日(月)	9:10～9:25	

●にここ運動教室 (13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場 所	3月	4月
野尻町保健福祉センター	13日(火)、27日(火)	3日(火)

●健康相談

月	日	曜	種 類	会 場	時 間
3	16	金	まちかど健康相談	ゆ〜ばるのじり	10:00～12:00

●けんしん相談会 健康おうえん教室

健診を受診した人が対象の健康相談。健診結果を持っている人は当日持参ください。

月 日	会 場	申し込み先
3月29日(木)	小林市保健センター	完全予約制 23-0323

日曜祝日在宅当番医 (原則として9時から17時)

月	日	曜	在 宅 医	電話番号
3	11	日	小林保養院	22-2836
			二口子供医院	22-5885
	18	日	池田病院	23-3535
			野尻中央病院	44-1141
	21	水	たなか循環器内科クリニック	23-1115
	25	日	上田内科	23-3377
立山整形外科医院			22-1717	
4	1	日	近藤内科クリニック	22-4367
			花田耳鼻咽喉科	24-5100
	8	日	池井病院	23-4151

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。